

ビジネスコミュニケーションスキル	履修年次	3	
	単位	2	
齊藤 弘通	配当期	後	
	授業方法	演習/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本科目では、各種ビジネスコミュニケーションスキルのうち、主に「ロジカルコミュニケーションスキル」「ビジネスファシリテーションスキル」「ソーシャルスタイルに合わせたコミュニケーションスキル」を取り上げる。</p> <p>単に知識・スキルを学習するだけでなく、学んだ知識やスキルを現実の様々な場面(例えばゼミでのチーム活動、就職活動におけるグループディスカッション等)において、応用・実践できるようになることを重視する。そのため、毎回の授業は、ケーススタディ(事例研究)やファシリテーションのロールプレイング、心理特性診断(ソーシャルスタイル診断)など、多様な体験学習・グループ学習方式を取り入れた実践的なものとなっている。</p> <p>毎回、数人単位のグループで課題に取り組む学習が中心になるため、積極的なグループ討議への参画が求められる。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス場面で活用されることの多いコミュニケーションスキル(ロジカルコミュニケーションスキル、ファシリテーションスキル、相手のソーシャルスタイルに合わせたコミュニケーションスキル)について理解し、説明することができる。 ・学習したビジネスコミュニケーションスキルを、今後の自らの実生活(就職活動を含む)や他者との様々な協働場面において実践することができる。 ・チームによるディスカッションに積極的に参加することができる。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、提出課題、定期試験の4項目により総合的に評価する。提出課題については、参考資料や文献の引用ではなく、自分の考え方や実際の体験をまとめた内容を高く評価する。チームによる演習が中心になるため、演習に対する取り組み姿勢についても評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ロジカルコミュニケーションスキル(1) ～ロジックツリーの理解	8	ビジネスファシリテーションスキル(2) ～要約フィードバック法
2	ロジカルコミュニケーションスキル(2) ～ロジカルライティングの概要	9	ビジネスファシリテーションスキル(3) ～言い換え法・議論のかみ合わせ法
3	ロジカルコミュニケーションスキル(3) ～わかりにくい文章の特徴と修正ポイント	10	ビジネスファシリテーションスキル(4) ～ファシリテーション・グラフィックの技術
4	ロジカルコミュニケーションスキル(4) ～わかりやすいビジネス文書の要件	11	ビジネスファシリテーションスキル(5) ～ファシリテーションの実践
5	ロジカルコミュニケーションスキル(5) ～ロジカルスピーキングの方法	12	相手のソーシャルスタイルを踏まえたコミュニケーション(1) ～ソーシャルスタイルとは何か?
6	ロジカルコミュニケーションスキル(6) ～ロジカルリスニングの方法	13	相手のソーシャルスタイルを踏まえたコミュニケーション(2) ～各ソーシャルスタイルに対する動機づけ
7	ビジネスファシリテーションスキル(1) ～ファシリテーションスキルの全体像	14	相手のソーシャルスタイルを踏まえたコミュニケーション(3) ～自分のソーシャルスタイルの理解